



情報セキュリティパンフレット

ICT は大学生活を支える大切なものです。授業、自宅学習、大学からのお知らせの確認、さまざまな手続きなど、あらゆる場面で活用しましょう。**福山大学には、次のような ICT サービスがあります。次のページ以降では、安全な ICT 利用のために大切な情報セキュリティについて説明します。**

■ 基本 ICT システムとオンラインサービス

「ゼルコバ(Zelkova)」で履修登録・成績確認・シラバス確認・大学からの通知(休講連絡、緊急連絡、大学行事など)の確認を行います。「セレッソ(Cerezo)」で授業関連の学修支援(教材・小テスト・レポートなど)や連絡が行われています。Microsoft 365 (Word・Excel・PowerPoint など)が無償で利用可能です。**大学からの通知を見落とさないようにするため、各自スマートフォンへの転送設定を行いましょう。**講義室に無線 LAN (WiFi)を整備しています(利用者が多い時間帯は接続しにくい場合があります)。**入学時に配布される ID と自身で設定するパスワード管理に注意し、マルウェア(コンピュータウイルスなど)の対策にも注意を払いましょう。**

■ 学内パソコンの貸出サービス

授業では学生の個人所有パソコンの持ち込み(BYOD)を実施していますが、パソコン故障時などには未来創造館 1 階でノートパソコンの貸出を行っています。IC 学生証がある場合には自動貸出機が利用でき、ない場合は ICT サービスセンターで対応します。貸出パソコンは学生向けで、当日返却・学外持ち出し不可が原則です。

■ ICT 利用サポート窓口

困ったことがあれば**未来創造館 1 階の ICT サービスセンターに相談**できます。**平日 10:00~13:00、15:00~17:00**(大学指定の休日を除く)に無線 LAN 設定、パソコン操作、情報セキュリティなどについてサポートを受けることができます。

情報セキュリティの基本

1. インターネットの利便性と危険性

インターネットは、世界とつながり、豊富な情報へのアクセスや人々との交流を可能にする便利な技術である。一方で、悪意のある攻撃者からの脅威や、不注意による他者への影響も存在する。情報通信機器を安全に活用するために、以下の注意点を確認されたい。

2. 基本セキュリティ対策（マルウェア対策、パスワード管理）

マルウェア対策

コンピュータウイルスなどの**マルウェア**は、パソコンやスマートフォンなどに感染し、被害を与える有害なプログラムである。電子メール、Web ページ、アプリなど、さまざまなところにコンピュータウイルスが潜んでいる。「ここをクリックするとプレゼント!」、「楽しいアプリなので、すぐインストールしよう!」、「添付の PDF ファイルは重要情報!」のように巧妙な手口でコンピュータウイルスを仕掛けてくる場合がある。



知らない人からの電子メールには注意する

- 電子メールの送信者が、有名人や知人の名前になっていても、実際には全く別の人が送信している可能性があるので注意が必要である
- 電子メールの添付ファイルを開くときや、「会員登録」「友達申請」などのリンクをクリックするときは、特に注意が必要である

安全な ICT の利用には、落ち着いた行動、適切な設定が重要

- Web ページで「ここをクリック!」とあっても、安易にクリックせず、その必要性を落ち着いて確認する
- パソコンのオペレーティングシステムは頻繁にアップデートするか、自動でアップデートするように設定する
- 情報通信機器には、標準のセキュリティ対策機能（例：Windows Defender）を有効化するか、ウイルス対策ソフトウェアをインストールする

※ 福山大学では、Windows 用のウイルス対策ソフトウェアを準備している

パスワード管理

パスワードは、福山大学の情報通信機器や、さまざまな情報サービスを利用する際に必要となる、皆さん自身の身分を証明する重要な情報である。

パスワード設定の基準

- パスワードは 12 文字以上の英数字記号を組み合わせで設定する（推奨）
- 生年月日や電話番号、辞書に載っている単語など、他人に推測されやすいパスワードは避ける



パスワード利用上の注意

- 大学のパスワードは、決して他のサービス（例：Gmail、LINE）で使い回さない
- 自分が利用する情報通信機器（ノートパソコン、スマートフォンなど）には、必ずパスワードまたは指紋認証を設定する
- パスワードは、他の人に教えてはいけない
- 学校などの公共のパソコンを使用する際は、ログインしたまま席を離れず、必ずログオフする

3. データ管理とバックアップ

データバックアップの重要性

- 学校に提出するレポート、友人との思い出の写真などの貴重な情報は、必ず個人でバックアップを取る
- パソコンなどが故障しても失われないように、別の USB メモリや SD カードなどに複製（バックアップ）して、安全に保管する

紛失・盗難への注意

ノートパソコン、携帯電話、USB メモリ、SD カードなどには、大切な情報が入っています。なくしたり、盗まれたりしないように注意しましょう。



オンラインでの行動と責任

4. インターネット上での情報発信と言動

インターネット上での情報発信

ブログや掲示板などでの交流は、とても楽しく有意義なものである。しかし、そこに書き込んだ情報は、世界中の人の目に触れる可能性があることを忘れてはならない。一度書き込んだ情報を、他の人が勝手にコピーして配布することもある。そのため、秘密にしたい情報を守ること、また、他の人のプライバシーを侵害しないことが重要である。



情報発信における注意事項

- 他人に秘密にしたい情報をインターネット上で書き込まないこと
- 特に、住所、免許証や履歴書のコピーなど、プライバシーに関わる重要な個人情報は絶対に書き込まない
- 自宅周辺などの写真は、自分の住所が特定される危険な材料となるため、投稿を控える

他者への配慮

- 家族、友人、知り合いのことをインターネットに書き込むときは、その人たちのプライバシーや感情に十分な配慮をする
- その場の感情のみで書き込まず、落ち着いた気持ちで書き込む
- 自分の恥ずかしい体験、人への不満、いたずら自慢などは、冷静になって読み返してみると後悔することになりかねない

インターネットでの言動への注意

アルバイト、インターンシップなど、社会の一員として活動することは貴重な経験となる。その際、仕事を通じて知り得た情報を漏らすことや、不満や悪口などを発信することは、絶対に避ける。特に、インターネットを介しての言動には十分に注意が必要である。社会の責任ある一員として、適切に行動する。

情報セキュリティ対策とデジタル倫理

5. セキュリティ問題の発見と対応

セキュリティ問題の兆候

以下のような状況では、セキュリティ上の問題が発生している可能性がある：

- 見覚えのないウィンドウが突然表示される
- データが不自然に消失している
- スマートフォンやパソコンの動作が急に遅くなった
- 「あなたのアカウントから不審なメールが届いた」と友人から連絡があった

些細な疑いでも、早期発見が重要である。1人で悩まず、すぐにご相談。

大学での相談先：ICT サービスセンター

インシデント発生時の対応手順

まず、その場ですべきこと：

1. ICT サービスセンターへ連絡
 - 平日：電話 4403、4404、4405 へ即時連絡
 - 夜間・休日：電子メール ictservice@fukuyama-u.ac.jp
2. 機器の電源は切らない方がよい（証拠保全、状況把握の容易化）
3. インターネットケーブルを外す、Wi-Fi をオフにする（被害拡大防止）

次に行うこと：

- 重要なデータを別の媒体にコピーして保存
- ICT サービスセンター、その他教職員からの指示に従う



不審な表示への対応

脅迫めいた表示（「現金を振り込め！」、「解約したければ電子メールで連絡！」、「住所と名前を知らせろ！」、「電話しろ！」、「1週間以内に振り込まなければ」など）に出会っても、慌てずに、信頼できる人に相談する。

6. デバイス使用上の注意（依存症防止、歩きスマホ禁止など）

歩きスマホの禁止

歩行中にスマートフォンなどを操作することは、大変危険である。転倒や衝突などの事故を引き起こす可能性がある。周囲の人を事故に巻き込む危険もあり、重大な場合は入院や死亡事故にもつながりかねない。また、車両（自転車、バイク、自動車）運転中の携帯機器の使用も、法律で禁止されている。

スマホ依存症、パソコン依存症の防止

長時間にわたってスマートフォンやパソコンなどの電子機器に没頭することは、心身の健康に悪影響を及ぼす可能性がある。また、ストレスの原因にもなる。皆さんの周りに、電子機器のゲームやメールなどに長時間没頭している人はいないだろうか。貴重な大学生活の時間を、電子機器の使用だけに費やすのは、大変もったいないことである。

電子メールでの宛先確認

電子メールで大事な情報を送信する際は、誤って違う相手に送信することがないように、送信前に宛先が正しいことを必ず確認すること。

7. コンテンツに関する法的なこと（著作権侵害、違法コピー）

剽窃や著作権侵害の防止

- **他の人が作成した情報(文章や写真など)を丸ごとコピーしたり、一部を切り取ったりして、自分のものとして発表してはいけない**
- 授業でのレポート作成、ブログや掲示板での情報発信等において、特に注意が必要

違法コピーの禁止、違法コンテンツ利用の禁止

ソフトウェア、種々のコンテンツ(映画、音楽など)を違法にダウンロードすることや、違法にコピーすることは、法律で厳しく禁止されている。それらを用いた販売などで利益を得ることは、より重大な違法行為となる

ファイル共有ソフトウェアの使用制限

ファイル共有ソフトウェアの使用には重大な危険が伴う。違法コピーに加担する可能性がある上に、コンピュータウイルスの感染を広げるなど、多くの危険が潜んでいる。

公序良俗に反する行為の禁止

情報通信機器を悪用すること、公序良俗に反することは絶対に行わない

8. AI の適切な利用

AI（ChatGPT など）は、対話的に質問や相談ができるシステムであり、学習や問題解決に役立つ。インターネット情報の検索にも利用できる。授業担当教員の指示に従うこと。

活用できる用途

文章の校正、言い換え、要約、翻訳、調査・研究のヒントやアイデアの入手、予習・復習などの自習の補助、インターネット検索など。

利用上の注意点

- AI の回答をそのまま課題提出したり、SNS に投稿してはいけない（自作でないものを自作と偽る行為は倫理的に許されない）
- AI の回答は不正確な場合があるため、常に疑いの姿勢を持ち、根拠を確認する
- 個人情報や機密情報（研究データ等）は AI に与えてはいけない

福山大学 ICT システムのまとめ

- ① **大学の ID とパスワード**: 入学時に配布される ID と仮パスワードを使って、自身でパスワードを設定します。これらの情報は厳重に管理し、他人に教えないようにしましょう。
- ② **Zelkova (ゼルコバ)**: 学生ポータルシステムです。大学からのお知らせの確認、履修登録、成績確認、シラバス閲覧などができる大学生活に欠かせないシステムです。
- ③ **Cerezo (セレツソ)**: 学修支援システムです。授業資料、小テスト、レポート提出、出席確認、アンケートなどの授業活動をオンラインで行う学修基盤になります。予習・復習にも活用しましょう。
- ④ **Microsoft 365**: Word・Excel・PowerPoint などのオフィスソフト、電子メールシステム、OneDrive クラウドストレージが大学内外から無償で利用できます。
- ⑤ **大学メールとその転送設定**: 大学は Microsoft 365 のメールサービスを使用しています。大学からの重要通知を見落とさないために、スマートフォンへの転送設定を必ず行いましょう。
- ⑥ **キャンパス無線 LAN**: 全講義室に Wi-Fi スポットを整備。大容量回線ですが、利用者が多い時間帯は接続しにくい場合があります。(講義室での学修のために整備しているものです)。
- ⑦ **情報漏洩対策**: 自分が利用する情報通信機器には、必ずパスワードまたは指紋認証を設定。
- ⑧ **マルウェア対策**: 標準のセキュリティ対策機能(例: Windows Defender)を有効化するか、ウイルス対策ソフトウェアのインストールが重要です。
- ⑨ **ICT サービスセンター (未来創造館 1 階)**: 平日 10:00～13:00、15:00～17:00 に無線 LAN 設定、パソコン操作、情報セキュリティなどのサポートを実施。困ったときは早めに相談。
- ⑩ **学生用貸出ノートパソコン** 授業では BYOD を実施。自分の PC 故障時には未来創造館 1 階で IC 学生証による貸出が可能。当日返却、学外持出不可が原則です。

将来目標のチェックリスト

- ☐ インターネットなどを活用して、積極的に情報収集したい
- ☐ ワープロ、表計算、プレゼンテーションなど、パソコンの機能を実感し、パソコン活用能力を向上させたい
- ☐ 情報を整理し、分かりやすく他人に伝えるプレゼンテーション能力を磨きたい
- ☐ インターネットなどを活用して、仲間や家族などとの交流を深めたい
- ☐ インターネットなどを活用して、異なる文化や、異なる価値観を持つ人たちとも対話、交流したい

困ったとき、相談したいときは

情報セキュリティに関して、困ったこと、相談したいことがある場合は、ICT サービスセンターへご連絡ください。

ICT サービスセンター

場所 未来創造館 1 階
開設時間 平日 10:00～13:00, 15:00～17:00（大学指定の休日を除く）
電話 4 4 0 3, 4 4 0 4, 4 4 0 5
電子メール ictservice@fukuyama-u.ac.jp

※ 相談内容の秘密は厳守している

謝辞

このパンフレットでは「かわいいフリー素材集 いらすとや」のイラストを使用している

情報セキュリティパンフレット

編集・発行： 福山大学共同利用センター ICT サービス部門

発行日： 2 0 1 5 年 8 月（2 0 2 5 年 3 月に最新改訂）